

2023年9月

高松市中央図書館報

Newsletter from Takamatsu central library



図書館ですてきな出会い人と本

発見! 高松の

銅像

中央公園 最終回

「小河謙三郎翁胸像」

今の中央公園がある場所には、かつて高松市立中央球場という野球場がありました。球場は戦災復興のシンボルとして昭和22年に完工され、昭和28年には本格的な改修工事が行われましたが、この時に多額の寄付で貢献したのが小河謙三郎（生没年不詳）です。

高松市で何代も続く豪商に生まれた小河謙三郎は、松平家に仕えて徴税の役をこなし、国産の砂糖を扱う傍ら、肥料の商いもしていました。しかし商用で出かけるうちに相場取引に魅せられ、高松の店を人に譲って大阪に移ります。そこから苦労を重ねながらも相場師として大成功し、財をなしました。そして、公共事業や災害への義援金として、その財を惜しむことなく投じ、率先して寄付を行うその姿勢は周囲の尊敬を集めていたそうです。

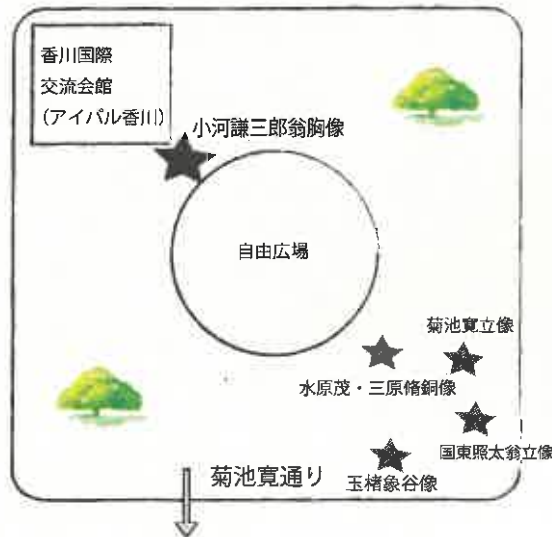
中央公園の整備に伴って球場は閉場されましたが、市民に愛された野球場の名残として、中央公園の自由広場には、本塁・一塁・二塁・三塁があった位置に石が埋め込まれています。そして、その際にこの銅像は自由広場からやや北西よりの現在の位置に移動されました。作者は新田藤太郎（1888～1980）。(M)



大阪に出てきてからは、堂島の米市場で取引の名人といわれるほどになりました。

★次回は栗林公園近くにあるあの銅像を特集します！

中央公園案内図



『黄金の渦巻きへ』岡村周量 / 著 蒼天書房 1924年発行 (国立国会図書館デジタルコレクション)
 『香川県大百科事典』四国新聞社出版委員会 / 編 1984年発行 T0310 / カカ
 『高松百年史 下巻』高松百年史編集室 / 編 1989発行 T2310 / タカ

※中央図書館 9月の休館日のお知らせ※ 1～7日、11日、19日、25日

◆ 今月のおすすめ本 ◆

8月30日～9月5日は防災週間です。この機会に防災について考えてみませんか。



『プロの防災ヒント180 警視庁災害対策課ツイッター』

日本経済新聞出版 / 編 警視庁 / 取材協力 日経 BP、日本経済新聞出版

2023年 / 発行 3693 / フロ

災害は私たちの身近に存在します。もしもの時に役立つのは、プロフェッショナル直伝の日頃の備えと正しい知識です。この本では災害対策のプロである「警視庁警備部災害対策課」のツイートから人気や有用性の高いものを選んでまとめています。もしもの時の豆知識から非常用持ち出し袋のひと工夫など、実践に役立つことばかりとなっています。



『日本のレスキューヘリ 最新改訂版』

イカロス出版 2023年 / 発行 5386 / ニホ

この本では、消防防災ヘリやドクターヘリ、警察・海上保安庁・自衛隊など、様々な場面で活躍するヘリコプターが紹介されています。消防防災ヘリは建物の高層化により、地上からの消火・救助活動が困難になることから運用が開始されました。栃木県消防防災航空隊への1日密着や様々なヘリでの救助活動の事例ドキュメントを通し、改めてヘリの重要性を認識できるのではないのでしょうか。



『地震と火山の観測史』

神沼 克伊 / 著 丸善出版 2022年 / 発行 4533 / カミ

巨大地震や噴火が起こるたびに整備されてきた観測体制と、地道な観測の積み上げにより、観測技術は発展してきました。地震の揺れを感じた数分後に震源の場所やマグニチュード、各地の震度が出るのも観測の成果です。この本では火山学・地震学を縁の下で支える「観測」に注目し、観測データを得るまでのプロセスや歴史的背景を解説しています。自然科学の基礎である「観測」の重要性を知ることのできる1冊です。

9・10月の展示

「9月・10月の記念日の意味を知る」

期間：9月8日(金)～10月29日(日)

場所：2階 展示コーナー

9・10月の行事や記念日にまつわる理由や内容について、みなさんはどの程度知っていますか？ 今回の展示を通じて、毎日が何かの記念日であるという日常を楽しんでもらえればと思います。

行事予定

英語で楽しむ大人のための朗読会

- 【日 時】 9月24日（日）午後2時～2時45分（開場：午後1時30分）
【場 所】 サンクリスタル高松 3階 視聴覚ホール
【対 象】 中学生以上
【講 師】 秋月 シンシア氏
【内 容】 カナダ出身の講師による英語での本の朗読（日本語朗読もあり）
高松市役所吹奏楽団による管楽アンサンブル
【参加費】 無料
【申 込】 不要、直接会場にお越しください



バトラー募集

令和5年度 中学生ビブリアバトル ～高松の陣～

- 【日 時】 11月5日（日）
予選 午前10時30分～正午
本選 午後1時30分～3時

【場 所】 サンクリスタル高松 3階 第一集会室

【募集期間】 9月1日（金）午前9時30分～9月24日（日）午後5時まで

【対 象】 市内中学校の在校生

【募集人数】 30名

【紹介本】 図書全般（ただし、コミックは除く）

【応募方法】 **個人から**：QRコードを読み込み、受付フォームからお申し込みください

学校から：申込用紙に必要事項を記入し、取りまとめのうえ、FAX(087-837-9114)にてお申し込みください

個人申込用
QRコード



ビブリアバトルとは

読んで面白かった本を持ち寄り、その本の魅力を紹介して、発表者・観戦者の投票で一番読みたくなった本を決める、知的書評合戦です。



高松市図書館公式 SNS



おすすめ本、おはなし会
イベント情報など発信中です。
みなさまからの「いいね」
お待ちしております！



日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9 ●おはなしのかけはし 14:00~
資料整理期間の為、1日~7日まで休館します。						
10	11	12 ●えいごの おはなし会 11:00~	13 ●ゆりかご おはなし会 10:30~	14	15	16 ●コットンツリーのへや 10:30~ ●本さんこんにちは 14:00~
17 ●えほんくらぶの おはなし会 14:00~	18	19	20	21 ●わらべうたで あそぼう 10:30~	22	23 ●伝々虫のおはなし会 10:00~
24 ●かずさんの おはなし会 14:00~ ★大人のための朗読会 14:00~	25	26 ●にこにこ おはなしひろば 11:00~	27	28	29	30

音楽の小部屋

『Saravah Saravah!』

高橋 幸宏 33/タカ



今年1月に亡くなった、日本ポピュラー音楽史に残るミュージシャン高橋幸宏。

加藤和彦に請われ参加したサディスティック・ミカ・バンドでは海外公演を経験し、YMO（イエロー・マジック・オーケストラ）ではドラマーとしてだけでなく、代表曲である「ライディーン」などの作曲、また優れたファッションセンスで海外進出のイメージプロデューサーを担った才人です。

このアルバムはYMOのデビュー直前の1978年6月にリリースされた『サラヴァ』という作品のヴォーカルを再録音したもので2018年に発表されました。ドラマーとしてだけでなくヴォーカリストとして円熟味を増した歌声が堪能できます。バックを固めるのは坂本龍一、細野晴臣はもちろん、鈴木茂や高中正義、加藤和彦、山下達郎、吉田美奈子といったメンバー。生音の躍動感は今でも全く古く感じないと思います。

ジプシーキングスでもお馴染みの「ヴォラーレ」やイブ・モンタン「セ・シ・ボン」、デューク・エリントン「ムード・インディゴ」といったカバーもオシャレですが、坂本龍一が書いた「エラスティック・ダミー」の気持ちよさが本当に素晴らしです。(M)

※このコーナーでは、毎月一枚、音楽好きの図書館員より個人的おすすめCDを紹介していきます。

視聴覚だより 2階 AV コーナー

特集「夏を楽しもう」

CD

『日本の夏からこんにちは』33/チユ

DVD

『Little forest vol.1 夏/秋』D21/リト

『NEW カブト・クワガタ スペシャル50』D63/ニユ

『街と祭りと路面電車 vol.2 ~大花火大会編~』

D69/マチ

<ピックアップ作品>

CD 『決定版 日本の祭り ベスト』

35/ニホ

日本を代表する16の祭りの音源を収録。祭りの概要がナレーションで紹介された後、臨場感あふれる祭りの音源が流れます。我々が四国を代表する徳島県の阿波踊りも収録されており、家にいながらも祭り気分を味わえる1枚です。